

平成 28 年度事務事業評価表(一般事業・継続)

No. 308

事務事業名	花き振興事業(施設等整備事業)
-------	-----------------

作成日	平成 28 年 9 月 30 日		
部局名	農林水産部		
課名	農業水産課		
課長名	下玉利 輝幸	内線	266
担当者名	坂部 利充	内線	252

基本目標		活力に満ちた産業のまち
政策	040101	魅力ある農林水産業の振興
施策		農業の生産性の向上と販路拡大
関連施策		

会計	1	一般会計
款	6	農林水産業費
項	1	農業費
目	3	農業振興費
事業コード	040100	

事業類型	5	負担金・補助金事業
個別計画		
重点事業		

【PLAN(計画)】

対象(者) 誰(何)に対して事業を行うか	大村市内の農家		
意図 対象をどのような状態にしたいか	依然として続いている原油価格の高騰に耐えうる生産体制を確立するとともに、後継者育成を図るため、省エネルギー型園芸施設設備(二重カーテン)を未設置ハウスに導入し、農業経営の安定化とカーネーション産地の維持を図りたい。		
事業概要 意図を達成するために実施することは何か	平成27年度 カーネーションハウス二重カーテン導入 3戸 65.6a(今富・荒瀬カーネーション組合)		
事業期間	平成 27 年度 ~ 平成 27 年度	実施方法	補助
根拠法令、要綱等	輝く園芸産地実現緊急支援事業、大村市農林水産振興事業補助金交付要綱、		
国・県補助事業に係る本市単独施策	無		

【DO(実施)】

指標名(上段:名称/下段:算定式等)		単位	25年度	26年度	27年度	28年度	備考
活動指標	① 二重カーテンの導入面積	計画値			65.6		
		実績値	a		65.6		
		達成度	%		100.0%		
活動指標	②	計画値					
		実績値					
		達成度	%				
成果指標	① カーネーション出荷本数	計画値			3,290		
		実績値	千本		3,212	3,076	
		達成度	%			1	
成果指標	② カーネーション販売額	計画値			164,520		
		実績値	千円		151,700	150,498	
		達成度	%			1	

年 度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	全体計画
① 事業費(千円)	0	0	8,505	0	0	0	0	0
国庫支出金								
県支出金			5,670					
地方債								
その他								
一般財源			2,835					
② 人件費(千円)	0	0	937	0	事業内容	事業内容	事業内容	備考
職員人数(人)			0.13					
時間外勤務(時間)			10					
嘱託等人数(人)								
フルコスト(①+②千円)	0	0	9,442	0				

※財源内訳中の「その他」には、保険料・寄付金・基金・利用料等の収入を記入しています。

【CHECK(評価)】

事業の進捗状況 昨年度の評価から、どのような取組を しましたか(昨年度の【ACTION】 の改善・改革の進捗等)	平成27年度 カーネーションハウス65.6aに二重カーテン導入事業終了。
事業が抱える問題・課題等	

妥当性	【必要性】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【市の関与】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
花き振興の推進を図り、農業経営の安定に繋げるために、市の関与は必要である。							
有効性	【事業成果】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
	【施策貢献度】	高い	やや高い	やや低い	低い	該当なし	
効率性	【コスト】	削減の余地なし		削減の余地あり		該当なし	
	【負担割合】	見直しの余地なし		見直しの余地あり		該当なし	

※事業類型が1～3に該当する事業については妥当性及び有効性の評価は記入していません。

【ACTION(改善・改革)】

今後の方向性	前年終了	
--------	------	--

内容 今後の方向性のもとで、どのような 取組をするか(課題や問題点等に 対する取組など)	
効果 事業の改善・改革によって期待され る効果は何か	

1次評価	今後の方向性		2次評価	対象外	今後の方向性	
	終期設定			終期設定		
	意見等		内容			

※1次評価は事業担当課長等、2次評価は2次評価委員会によって行われます。